



可児記者クラブ同時配布資料

岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年8月7日（月）岐阜県発表資料			
所属	担当課	担当者	電話番号
可茂県事務所	環境課	正村 弘毅	TEL 0574-25-3111（内線 215） FAX 0574-25-3934

可児市久々利地内における土壤汚染について

中日本高速道路株式会社が、東海環状自動車道久々利第一トンネル建設工事に伴い、事前に土壤調査を実施したところ、土壤環境基準を超えるヒ素が検出されたため、本日（8月7日）、同社から可茂県事務所に報告がありました。

1 報告内容

- （1）所在地：可児市久々利地内（久々利第一トンネル）
- （2）調査方法：水平ボーリングによる試料採取
- （3）調査結果の概要

土壤溶出量調査

項目	調査検体数	基準超過検体数	調査結果（mg/L）	土壤環境基準（mg/L）	最大基準超過倍率
ヒ素	31	7	0.001未満～0.092	0.01以下	9.2倍

※基準超過地点は、久々利第一トンネル北坑口から約150m～185mの地点。

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

2 汚染の原因

自然由来による汚染の可能性が高いと考えられますが、現時点では不明です。
なお、周辺地域に工場・事業場はありません。

3 地下水調査について

今後、トンネル掘削工事が実施される、基準超過地点～トンネル終点（北坑口から202m）の区間において、「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、半径250mの範囲内を調査したところ井戸が無いことを確認しているため、周辺の地下水調査は実施しません。

4 事業者に対する指導について

汚染土壤の適正な管理等を行うよう指導します。

1 物質の説明

【ヒ素】

「ヒ素」は金属と非金属の両方の性質を持つ半金属元素であり、合金の添加材（硬さを高めるため）、半導体の原料、ガラスの消泡剤や脱色剤、花火の着火剤、塗料用の顔料、木材の防腐剤等に使用されています。また、ヒ素は地殻の表層部には重量比で0.0005%存在し、水中や土壌中、岩石、大気中に広く存在しています。ヒ素に汚染された井戸水の飲用による慢性の中毒症状としては、皮膚の角質化や色素沈着等が報告されています。

参考：化学物質ファクトシート-2012年版-（環境省発行）

2 用語の説明

【土壌溶出量】

土壌に含まれる有害物質が地下水に溶け出して、その有害物質を含んだ地下水を飲んで口にすることによるリスクを評価するもの。